Vestax

PROFESSIONAL DIRECT DRIVE TURNTABLE

PDX-3000
PDX-3000Mix

取 扱 説 明 書 P.1~

OWNER'S MANUAL P.17~

〒154-0023
東京都世田谷区若林1-18-6
電話 03-3412-7011　FAX 03-3412-7013
www.vestax.com

VESTAX CORPORATION
1-18-16 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan
Phone : 03-3412-7011 Fax : 03-3412-7013
E-mail : info@vestax.com
www.vestax.com

VESTAX Europe Ltd.
Unit 5, Riverwey Industrial Park
Alton, Hampshire GU 34 2QL, England.
Phone : (0)1420-83000 Fax : (0)1420-80040
www.vestax.co.uk

ごあいさつ

この度は、Vestax PDX-3000 / PDX-3000MIX をお買い上げ戴きまして誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

目　次

安全上の注意 ・・・

⚠ 警　告



電源プラグをコンセントから抜け

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

●万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



接触禁止

●雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



●この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

●この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。

●この機器を使用できるのは、日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

●この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに通風孔があけてあります。

●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



分解禁止

●この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注　意



電源プラグをコンセントから抜け

●お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。

●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

●移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



●オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

●電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因たなることがあります。

●5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。

●ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

●万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。



●調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となるこたがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

●この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

●この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

●この機器の上に5kg以上の重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

本機の特長

●VESTAX DJ用ターンテーブルのファイナルバージョンモデルです。

●新開発されたSERVO基板を搭載し、今までのアグレッシブなスピード制御に加え、様々な用途(スクラッチプレイ、ミックスプレイ等)に扱いやすいようモーターのトルク特性を調整できます。ピッチ分解能が今までの0.10%からより精密な0.02%まで細分化し、微妙なピッチコントロールも可能です。さらにMIDIコントロールチェンジNo.の設定で最小0.01%までのファインピッチコントロールが可能です。(C.C.No.4→±60%のウルトラピッチコントロール/0～128、C.C.No.36→ファインピッチコントロール/0～128 :MIDIコントロールチェンジNo.のアサイン可能な機器からコントロールできます。)

●MIDI入力端子接続基板を搭載し、外部からのMIDI信号を受けて回転速度を制御し同期させることができます。

●エアーダンパーシステムを新採用したインシュレーターにより、ハウリングマージンが飛躍的に向上しています。

●ウルトラピッチボリュームにより正確な回転速度を保ったまま±50%の範囲でピッチを連続的に可変させることが可能です。これにより、多様なDJスタイルに対応する事ができます。

●ブレーキコントロールボリューム(Break adjust)を搭載し、ストップボタンを押してからターンテーブルの回転が停止するまでのスピードを調整することができます。

●クォーツロックON/OFFスイッチを装備し、ピッチを変化させていても瞬時に定速回転に切替わります。

●針先の確認を容易にする、取外し可能なデタッチャブル・スタイラスライト方式を採用しています(別売り　デタッチャブルスタイラスライトDSL-1)。

●PDX-3000は、A.S.T.S(Anti Skipping Tone System)、TH(トレーシングホールド)方式を採用しています。スクラッチプレイ時の素早い正逆回転操作により発生する針飛びを最小限に抑えることができます。

●PDX-3000MIXは、新設計のS-Typeトーンアームを使用しています。ダイナミックスタティックバランスと、高防振パイプの採用により、優れた追従性と音色を誇ります。

取扱い上のご注意

1. 針先やレコードに付着したほこりやごみは、よく取り除いてください。
針先にほこりやごみがついたまま演奏しますと、針先がレコード音溝に正確に接触せず、音質が悪化するだけでなく、レコード盤や針先の磨耗が早まります。トーンアームからシェルごと取りはずし、柔らかい穂先のはけか毛筆などで根元から針先に向かって、ていねいに取り除いてください。また、レコード盤も良質のレコードクリーナーでよくふいてください。

2.シェル端子は時々ふいてください。
シェルをトーンアームからはずしておきますと、シェル端子にほこりやごみがつき、接触不良を起こし、雑音が発生したり、ハムが大きくなったり、また、音が出なくなる場合がありますので、柔らかい布などで、シェル端子をふいてから、取り付けてください。

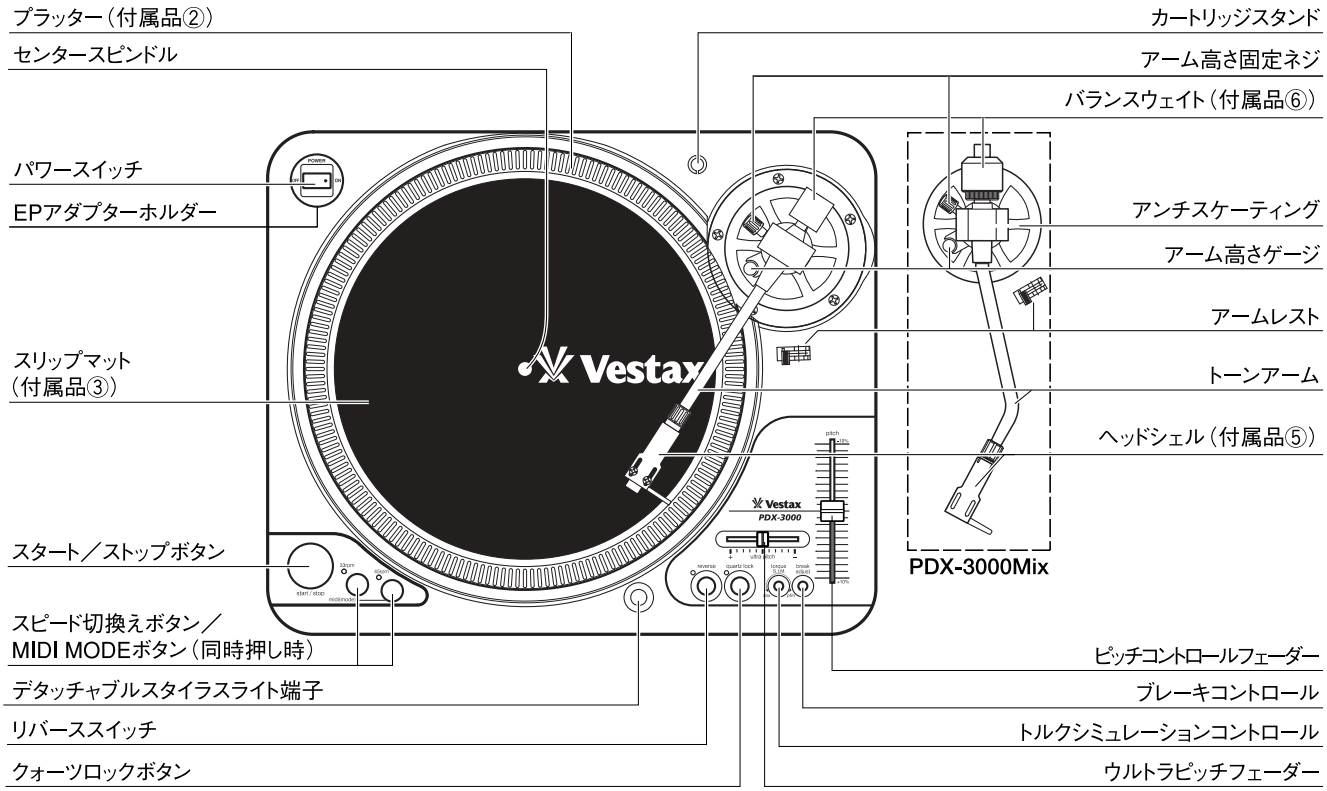
3.シェルを脱着する場合、アンプのボリュームを「0」にするか、アンプの電源を「OFF」にしてから行なってください。
ボリュームをあげた状態でシェルの着脱を行いますと、不愉快な音がするだけでなく、スピーカーをいためる場合があります。また、シェルを着脱する場合は、針先保護のため、針カバーをしてください。

4.ハウリングとハムについて
ハウリングは、スピーカーからの音や振動がプレーヤーに伝わり、それを再びカートリッジが拾い上げることによって生ずるものです。ボリュームを上げて、ウォーンというハウリングが発生するときは、スピーカーと本体との位置関係をチェックし、音や振動が本機に伝わらないように対策してください。ハムノイズは、他の電器製品から出る電磁波によるものです。本機周辺の電器製品では特にアンプとの位置関係をチェックしてください。また、ハムやノイズはアースを正しくとらないと発生します。アース線をアンプ、ミキサーのGND端子にしっかり接続してあるかどうかチェックしてください。

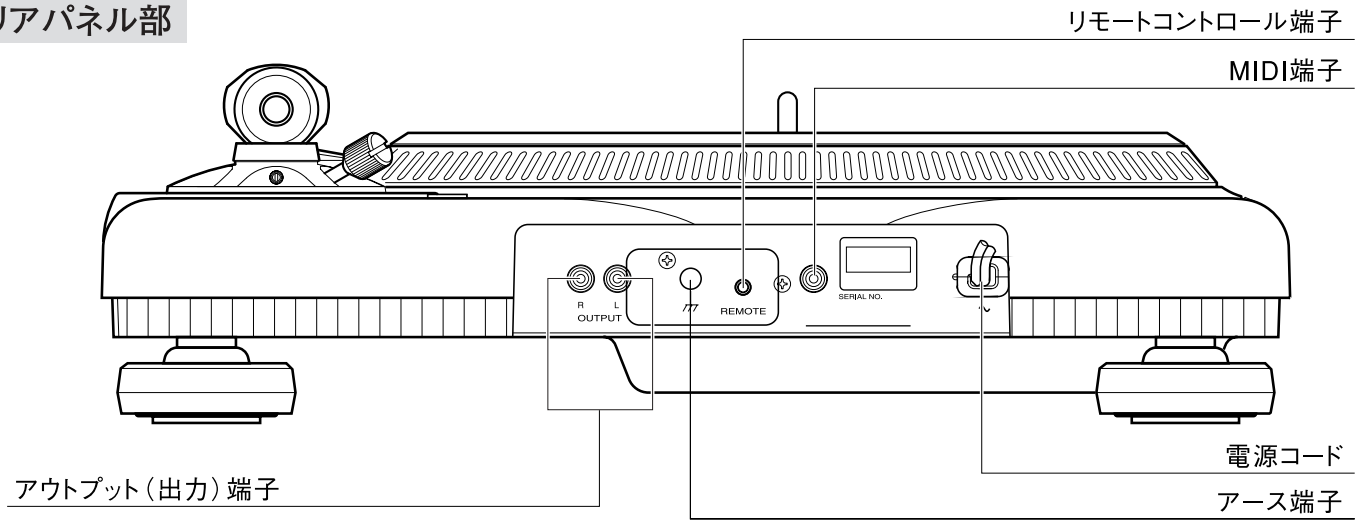
5.転居などで遠くへ運ばれるとき。
購入時の包装材で、開梱のときと逆の方法で包装してください。包装材がないときでも、次のことは必ず行ってください。
- スリップマットとプラッターを抜き取って、傷のつかないように包装します。
- アームをアームレストに戻し、更にテープやモール等で結んで動かないようにしてください。
- バランスウェイトやヘッドシェル／カートリッジは、アームから取りはずし、傷のつかないように包装してください。
- 本体は、毛布や、柔らかい紙で、傷のつかないように包装してください。

各部の名称

フロント部



リアパネル部



お使いになる前に

部品、付属品の確認

本機は一部の部品を取り外して包装しております。部品が揃っているか確認してください。

① 本体
② プラッター
③ スリップマット
④ 保証書（箱に貼付されております。）

●本体を保護する前部パッキンに配置しているもの。

⑤ ヘッドシェル
⑥ バランスウェイト

●本書の袋に同梱されているもの。

⑦ シェルウェイト
⑧ RCAケーブル
⑨ GNDケーブル
⑩ EPアダプター
⑪ プラッター固定ネジ
⑫ プラッター固定ネジ
取付用ドライバー
⑬ 取扱説明書
⑭ ユーザー登録カード

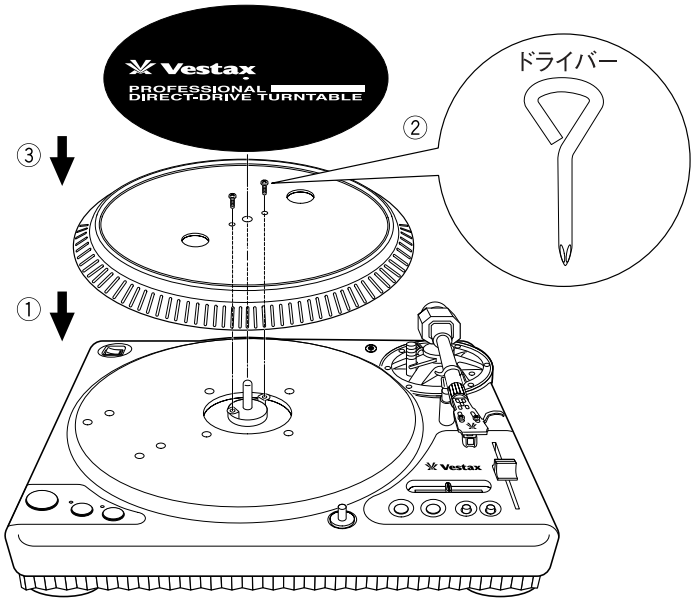
組み立て方

ターンテーブルの取り付け

①本体のネジ穴の位置を確認しながら、プラッターをセンタースピンドルにはめます。
②プラッターと本体をドライバー（付属品⑫）を使ってネジを締めます。
③スリップマットをのせます。(印刷面を上にします)

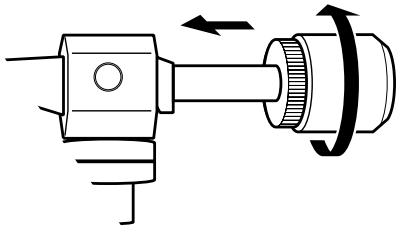
ご 注 意

- ネジ締めを行なわずに、本機を使用すると、プラッターが正常に回転しない恐れがあります。
- 組み立て調整がすべて完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- プラッターを取りつける場合、本体に強く当てないようにご注意ください。



バランスウェイトの取り付け

①バランスウェイトをトーンアーム後方から差し込み、正面から見て左回り矢印の方向に廻します。



スリップマットの使い方

①プラッターの上に印刷面を上にしたスリップマットをのせ、その上にレコード盤をのせます。スリップマットを使用することで、プラッターの回転中に手でレコード盤を止めたり、逆転させることができます。
また、別売のスリップシートを追加すると、より効果があがります。



表　面:レコード装着面
（印刷面）
裏　面:スリップ面

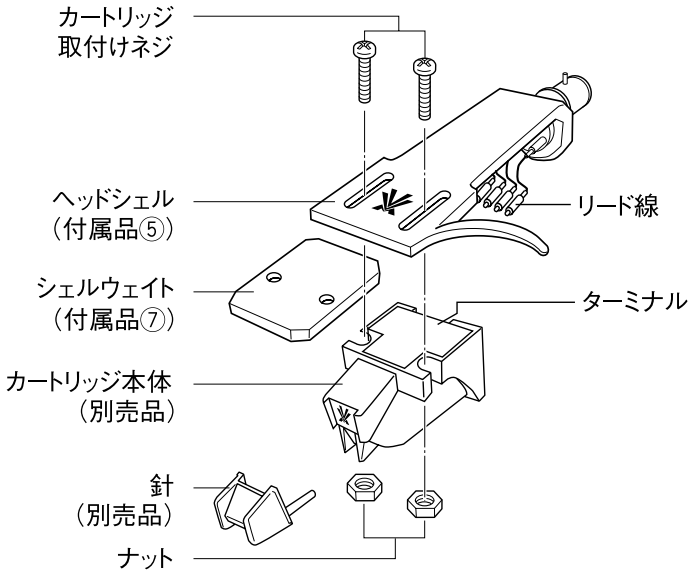
カートリッジの取り付け

①カートリッジの取り付けは、右図を参考にして、ご使用の説明書に従って取り付けてください。取り付ける際は、ヘッドシェルの先端と平行してに取り付けます。
②カートリッジのリード線のL、R極性は以下のようになっています。

赤のリード線　R＋	緑のリード線　R－
白のリード線　L＋	青のリード線　L－

ご注意

軽いカートリッジ（4g～5g）を取付ける場合は、シェルウェイト（付属品⑦）をご使用ください。



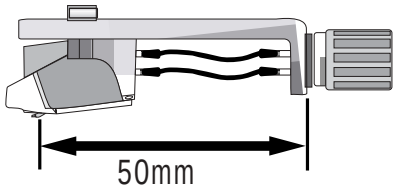
③カートリッジの取りつけ位置の調整します。

PDX-3000

A.S.T.Sでは、S字タイプのトーンアームで必要とされるオーバーハングの調整は必要ありません。ただし、最大限にA.S.T.S性能を引き出すためには、下のようにカートリッジの針先とヘッドシェルの根元との間の距離を50mm程度に調整して下さい。

PDX-3000Mix

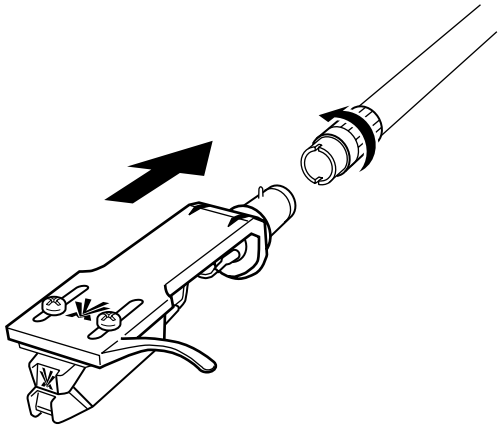
10ページの「オーバーハングの調整」をご参照ください。



ご 注 意

カートリッジを前後に動かす際、針先が指やターンテーブルに触れて破損することのないよう、慎重に行ってください。

④トーンアームの前部にヘッドシェルを差し込みヘッドシェルが固定されるまで、ロックリングを矢印の方向に回します。



接続と設置

電源プラグの接続

電源プラグをコンセントに接続します。

ご 注 意

- 本機は交流 (AC)電圧100V 50/60Hzでご使用いただくようになっています。100Vを超える電圧や直流 (DC)電圧電源には絶対接続しないでください。
- 万一事故防止のため、本製品を電源コンセント近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてください。

プレーヤーの設置

①外部振動を受けない、しっかりした水平な場所に設置してください。
②スピーカーシステムからできるだけ離して設置してください。
③直射日光、ほこり、湿気などの多い場所や、暖房器具の近くは避けてください。
④通風の良い場所を選んでください。
⑤ラジオ（FM/AM）を極端に近づけますと、ラジオに雑音が入る場合がありますので、できるだけ本機より離してください。

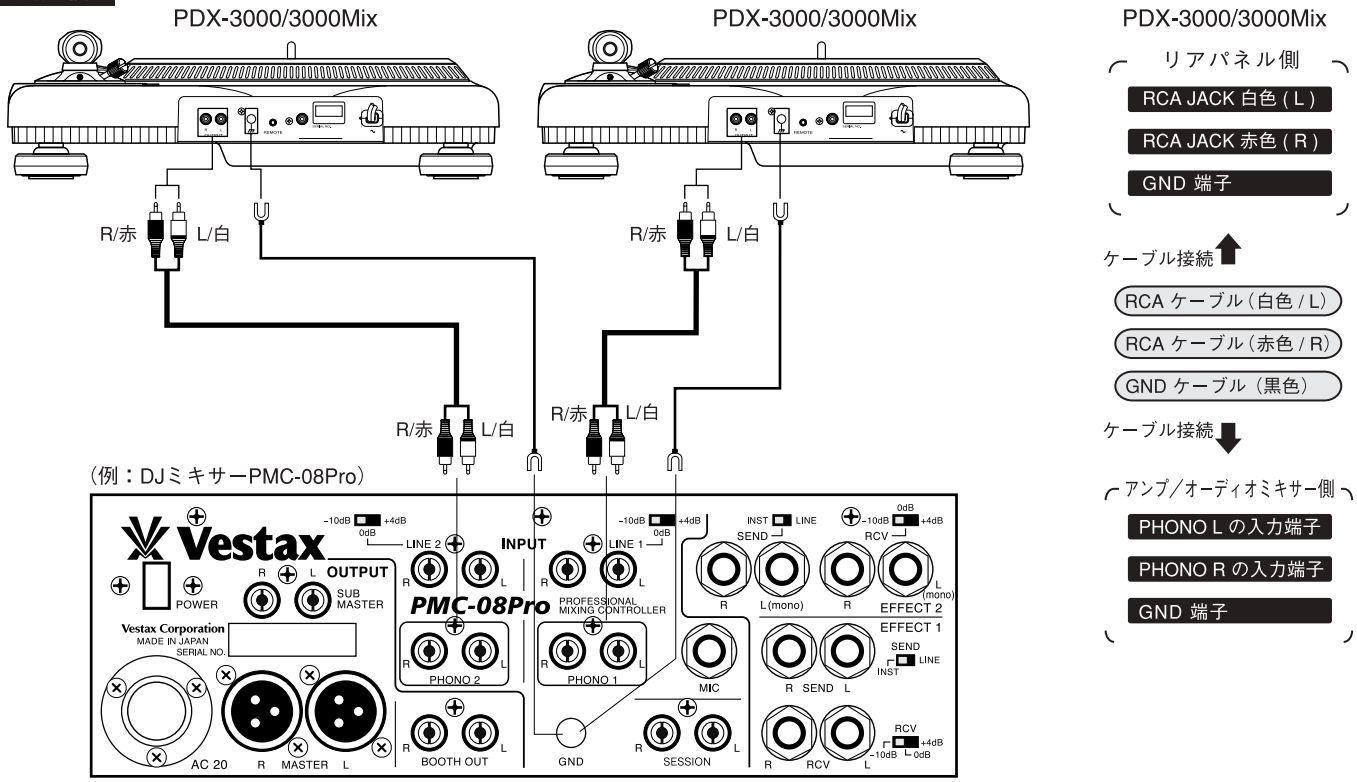
PHONO端子の接続

RCAケーブル（付属品⑧）とGNDケーブル（付属品⑨）を用いて、PDX-3000/3000Mixリアパネルのアウトプット端子、GND端子と使用するアンプ／オーディオミキサーのPHONO入力端子、GND端子に接続してください。

ご注意

アース線の接続は必ず行ってください。アース線を接続しませんとノイズ（ブーンという音）が発生します。

接続例

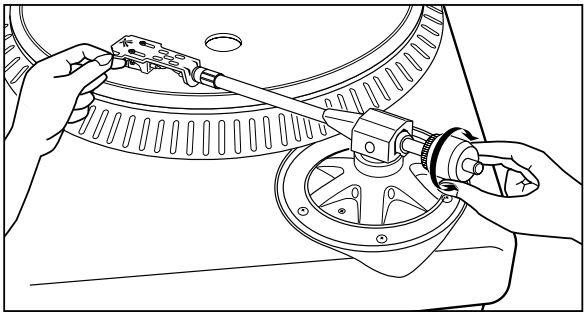


調整のしかた

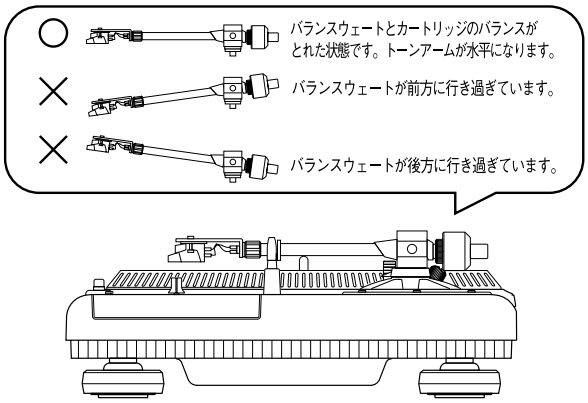
水平（ゼロ）バランス調整

①針先にふれないように注意して、針カバーをはずし、トーンアームをアームレストから離してフリーの状態にします。

※PDX-3000Mixの場合、この時アンチスケーティングのつまみが「0」の位置になっていることを確認してください。



②バランスウェイトを回しながらトーンアームが水平になるように調整します。



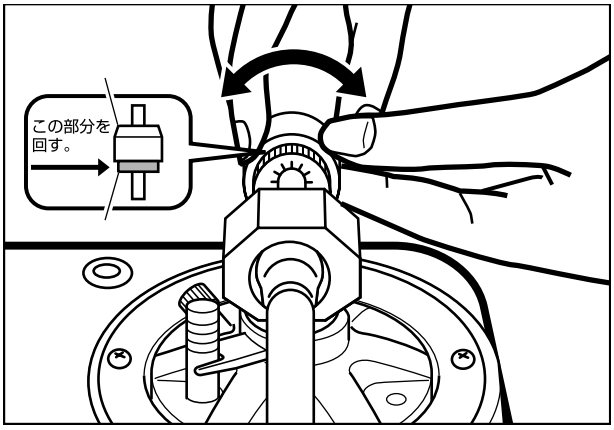
ご注意

水平バランス調整するとき、カートリッジの針先がターンテーブルや本体に触れないようにしてください。

③水平バランスを調整した後トーンアームをアームレストに戻します。

針圧調整

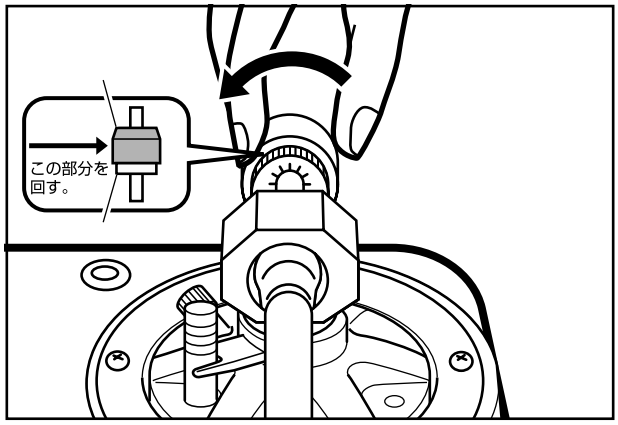
①水平バランス調整後バランスウェイトを動かないように指で支え、カウンターリングだけを回し、アーム軸の中心線にカウンターリングの目盛“0”を合わせます。



ご注意

バランスウェイトが動いてしまった場合は、もう一度水平バランス調整からやり直してください。

②バランスウェイトを右図の矢印方向に回してカートリッジ指定の針圧に合わせます。バランスウェイトを回す際、カウンターリングも一緒に動くので、カウンターリングの数値で適正な針圧力を確認しながら調整します。

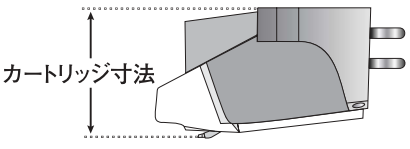


ご注意

スクラッチプレイを行う際、針圧を加えすぎると針飛びや針先の寿命を短くする原因となります。

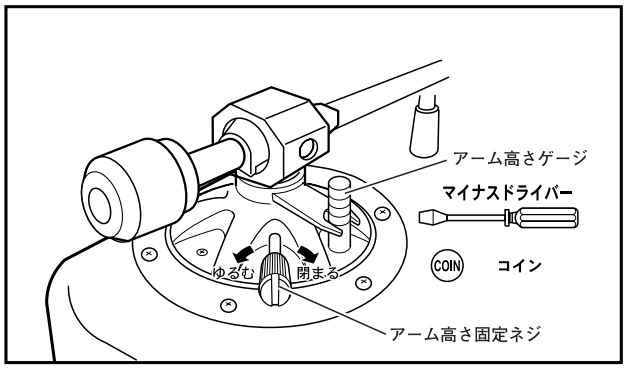
アームの高さ調整

ご使用カートリッジによりアームの高さ調整が必要な場合、アーム高さ固定ネジを緩め、アーム高さゲージの目盛りを目安にして調整します。アームの高さ調整範囲は最大9mmです。



カートリッジの寸法16mm
↓
高さ調整必要なし

カートリッジの寸法25mm
↓
高さ調整 + 9mm（最大）



ご注意

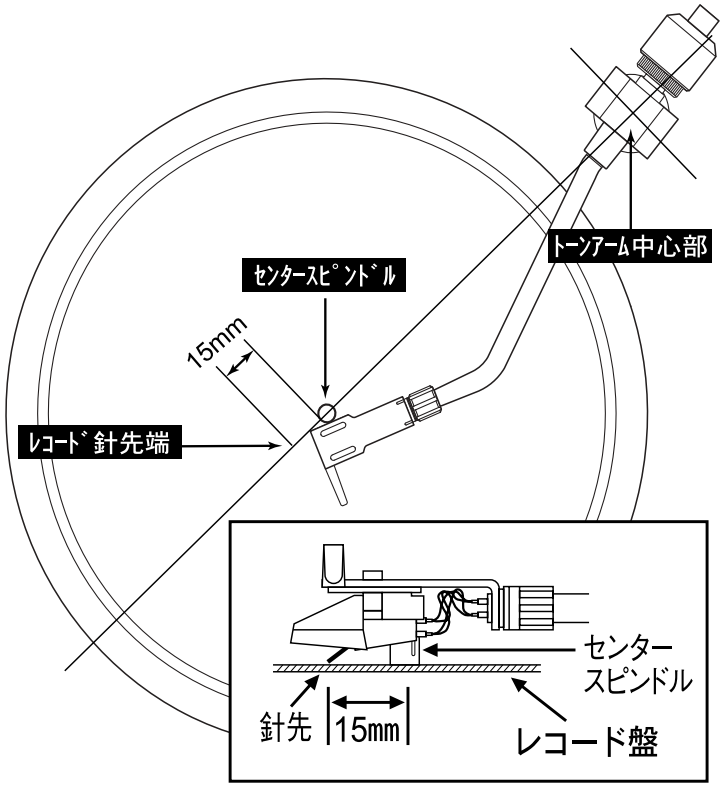
アーム高さ固定ネジはマイナスドライバー、コイン等で確実に締め込んでください。十分に締め込まれていない場合、針飛びの原因となりますのでご注意ください。

〔PDX-3000Mixのみ〕

オーバーハングの調整

①カートリッジをトーンアームに取り付け、カートリッジの取り付けビスをドライバーで緩めます。
②カートリッジの先端をトーンアーム中心部及びセンタースピンドルの直線上へ移動させます。
③図を参考にカートリッジを前後に動かします。
④オーバーハングが正しく調整できましたら、トーンアームをアームレストに戻し、カートリッジの取り付けビスを締めて固定します。

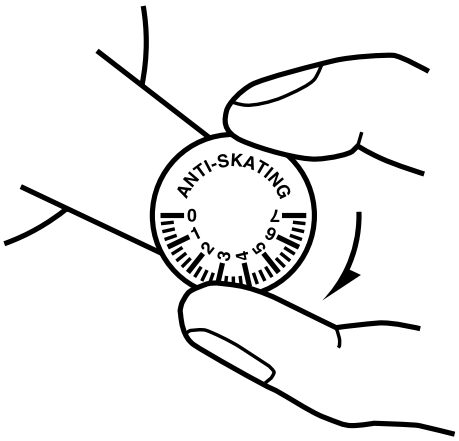
ご 注 意
カートリッジを前後に動かす際、針先が指やターンテーブルに触れて破損することのないように慎重に行なって下さい。



アンチスケーティングの調整

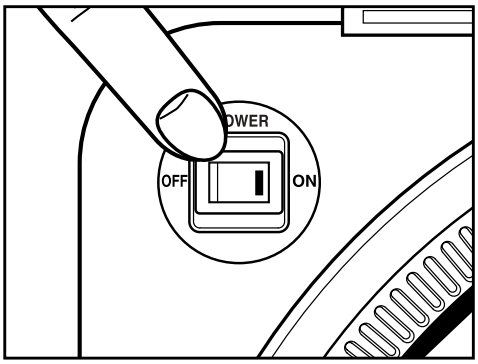
アンチスケーティングのつまみを針圧と同じ値を示すまでまわします。

ご 注 意
正しい針圧調整、アンチスケーティング調整は歪みのない再生音を得るため、また針やレコード盤を長持ちさせる上で重要なポイントです。

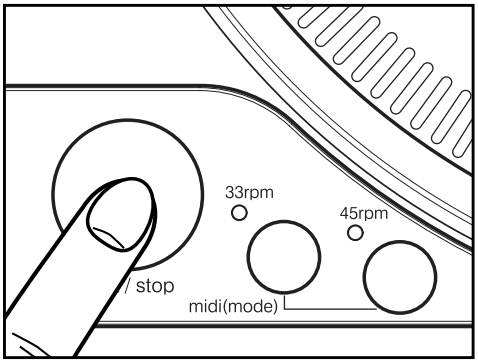


演奏のしかた

①レコード盤をターンテーブルシートにのせます。
②上面の左後部に配置されたパワースイッチを押し、電源をONにします。
③針カバーをはずします。

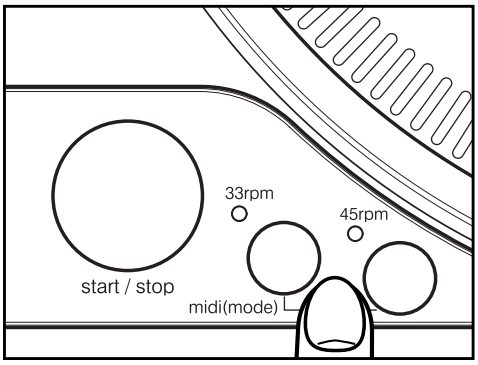


④スタート／ストップボタンを押します。ターンテーブルは回転します。



⑤演奏するレコードの回転数をスピード切替えボタンを押し、33 1/3rpmか45rpmかを設定します。
⑥トーンアームをレコード盤上に移動し、針先を静かにレコード盤に下ろします。

ご 注 意
回転数はパワースイッチを入れたときは33 1/3 rpmに設定されます。



⑦演奏が終わりましたら、トーンアームをアームレストに戻します。また、針先保護のため針カバーをつけておいてください。
⑧スタート／ストップボタンを押します。ターンテーブルは電子ブレーキによりなめらかに停止します。その後、パワースイッチを押して電源をOFFにしてください。

ご 注 意
スタート／ストップボタンを押さずにパワースイッチをOFFにした場合、電子ブレーキは働きません。

リモートコントロールについて

本機には演奏のスタート／ストップ機能をリモートコントロールすることができます。リアパネルに装備されたリモートコントロール端子にフットスイッチ等を接続してご使用ください。

ドーナツ盤レコードを演奏する場合

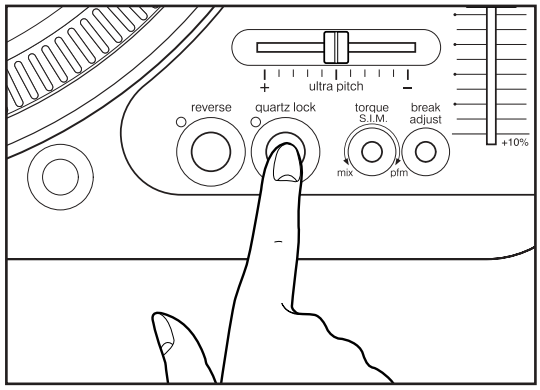
付属のEPレコード用アダプターをセンタースピンドルにはめ、ドーナツ盤のレコードをEPアダプターにはめ込んでから演奏をはじめてください。

デタッチャブル ミニライトについて

本機には演奏中に針先を照らす、取外し可能なデタッチャブル ミニライト（スタイラスライト）をオプションとして用意しています。ご使用の際は、デタッチャブルスタイラスライトDSL-1　別売品（定価 ¥2,625）をお求めください。

クオーツロックについて

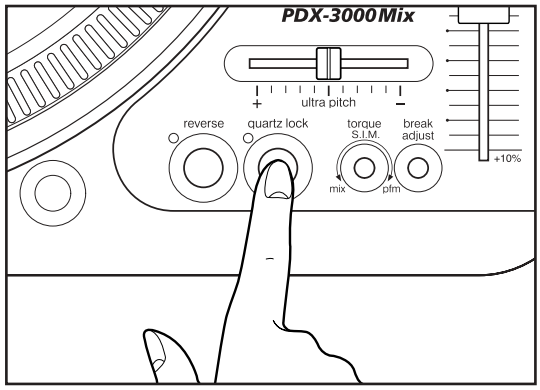
①パワースイッチをONにしたときは、クオーツロックは解除状態になり、ピッチコントロール操作が可能になります。
②規定の回転数（33 1/3rpm 又は 45 rpm ）にしたいときは、クオーツロックボタンを押すと、クオーツロックインジケーターが点灯し、ピッチコントロールフェーダーがどんな位置にあっても瞬時に規定の回転数になります。



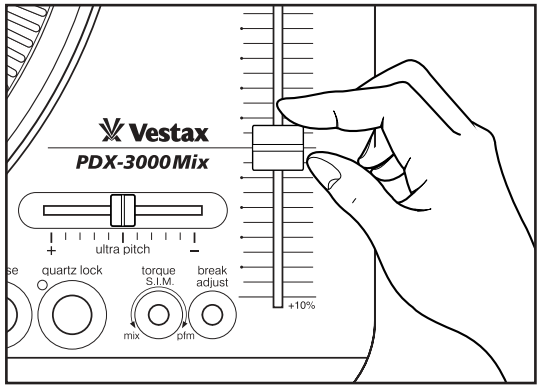
☀ 点灯：クォーツロック
● 消灯：クォーツロック解除

ピッチコントローラーによる回転数の調整

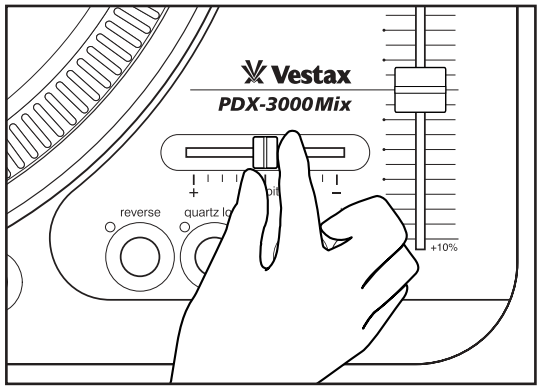
①ピッチを変えたいときは、クオーツロックボタンを押し、クオーツロックをオフにします。このとき、クオーツロックインジケーターは消灯します。



②ピッチを変える際にはファインピッチフェーダーをコントロールします。
±10%変更することが可能です。

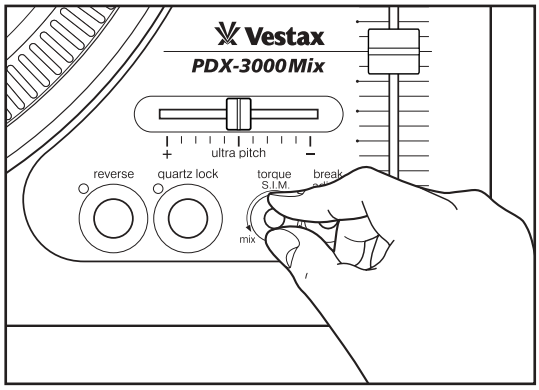


③±10%可変のファインピッチフェーダーでピッチを調整しきれない場合はウルトラピッチフェーダーを使用して調整してください。
ウルトラピッチフェーダーを操作することにより、±50%変更することが可能です。
このフェーダーの操作することで、全く新しいプレイができたり、テンポが大きく異なる曲どうしでもミックスすることもできます。



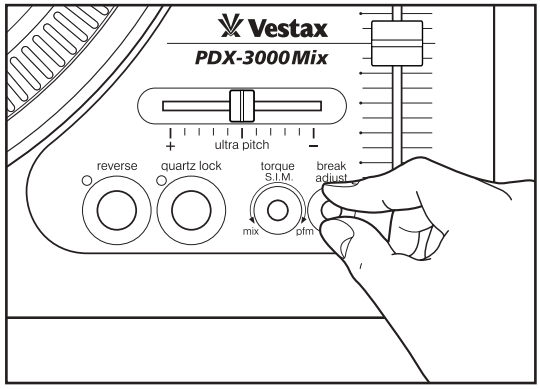
トルクコントロールによる調整

トルクシミュレーションコントロールボリュームを回して、モーターの回転トルクを調整することができます。反時計回りに回すと、回転トルクを抑えることができます。



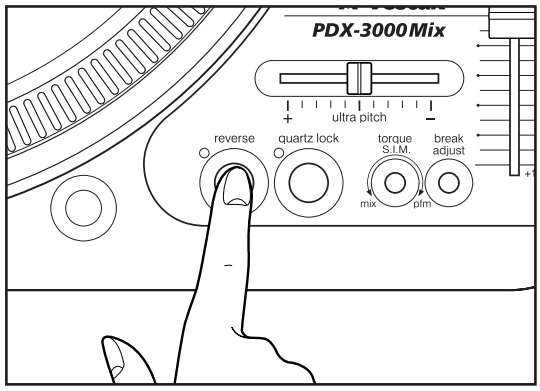
ピブレーキスピードコントローラーによる調整

ブレーキボリュームをまわして、ストップ時のターンテーブルの回転停止スピードを調整することができます。
時計方向に回していくと、完全に止まるまでの時間が徐々に長くなります。



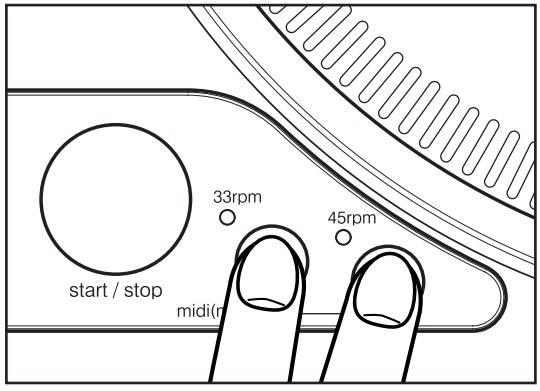
リバースプレイについて

本機はリバース（逆回転）機能を装備しています。
リバースボタンを押すと、リバースインジケータ（LED）が点灯し、ターンテーブルが逆回転を開始します。再度、リバースボタンを押すと通常再生に（正回転）に戻ります。リバース機能はターンテーブル停止時でも正回転、逆回転に切り替えが可能です



MIDI（mode）設定

スピード切替えボタン33 1/3rpmと45rpmを同時に押すと、MIDI MODEになり両方のランプが点灯します。MIDI端子に接続された外部MIDI機器からの信号を受けて、ターンテーブルの回転スピードを外部MIDI機器によって操作できます。



故障かな?と思ったら

本機の調子がおかしいとき、修理に出される前にもう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

症　状	考えられる原因	処　置
電源が入らない。	電源プラグがはずれている。	確実に電源プラグを差し込む。
電源を入れても音が出ない。	各機器の接続が間違っていませんか。	正しく接続する。
音量が小さい。	レコードプレイヤー本体の出力をアンプ／オーディオミキサーの AUX IN または LINE IN に接続していませんか。	アンプ / オーディオミキサーの PHONO IN に接続し直す。
	レコードプレイヤー本体に取りつけているカートリッジに、MC タイプを使用していませんか。	カートリッジを MM タイプへ交換する。（MC タイプを使用する場合はヘッドアンプが必要です。）
左右の音が逆になる。	各機器の接続が間違っていませんか。	正しく接続する。
演奏中にブーンという低い音（ハム音またはパス音）が入る。	接続コードの近くに蛍光灯などの電気機具や電源コードがありませんか。	蛍光灯または他の機器の電源コードをできるだけ離してみる。
	レコードプレイーヤー本体のアース線がはずれていませんか。	アース線を GND 端子に接続する。
ランブルノイズや低周波ハウリングが起こる。	レコードプレイヤー本体の近くにスピーカーがありませんか。	スピーカーをプレイヤー本体から離す。
針が飛んだり、横すべりする。	レコードプレイヤー本体が水平な場所に設置されていない。 針圧が正しくない。	水平な場所に設置する。 正しい針圧に設置する。
	レコードが汚れているか傷がついている。	レコードをクリーニングするか他のレコードと交換する。
	針先が磨耗している。	針を交換する。
音が片方しか出ない。または全くでない。	ヘッドシェルがトーンアームに確実に取りつけられていない。	確実に取りつける。
	ヘッドシェル内のカートリッジリード線がはずれている。	確実に接続する。
正常な音質が得られない。	針先にゴミがたまっているか消耗していませんか。	針先のゴミを専用のクリーニングブラシで取り除くか、針先を新品と交換する。
ターンテーブルが回転しない。	電源プラグがはずれている。	確実に電源プラグを差し込む。
プラッターがガタガタする。	プラッターのネジが固定されていない。	本書 7 ページを参照し、ネジでしっかり固定する。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保　証　期　間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り6年です。

この期間は経済産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
（保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。）

保　証　期　間　中　は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
見積りの必要な場合はあらかじめお伝えください。

便利メモ	お買い上げの日	
	お買い上げ店名	☎（　　）　　－

主な仕様

ターンテーブル	モーター スタートタイム トルク ブレーキングシステム S/N比 スピード ファインピッチ ウルトラピッチ ワウフラッター	ダイレクトドライブ　クォーツ 0.5sec (33 1/3rpm) 70˚ 最大2.7kg・cm 電子ブレーキ 78dB (IEC 98 WTD) 33 1/3rpm, 45rpm ±10% (100mm FADER) ±50% (45mm FADER) 0.07% W.R.M.S.
トーンアーム	タイプ バランス 高さ調整範囲 針圧	アンチ・スキッピング・トーンアーム・システム ダイナミック・スタティック ・バランス ・システム（Mix) トレーシングホールド方式 最大9mm 0～7.0g
	スタイラスライト スピード ロック リモートコントロール MIDIコントロール 外形寸法 重さ 電源　消費出力	DC12V 20mA 交換可能（別売） クォーツロック スタート/ストップ　ミニジャック MIDI端子1ch (W) 454mm×(H) 162mm×(D) 365mm 9.5kg AC100V 50/60Hz　10W

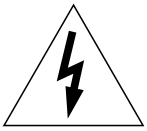
※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

CONGRATULATION

Thank you for purchasing the Vestax PDX-3000/3000Mix, Professional Direct Drive Turntable. Please read this owner's manual carefully, so that you will fully understand all of the special features and enjoy the full use of this product.

CONTENTS

CAUTION 17
IMPORTANT 18
FEATURES 19
NOTES 19
PARTS 20
BEFORE USE 20
ASSEMBLY AND SET-UP 21
INSTALLATION AND CONNECTION 22
ADJUSTMENT(S) 23
OPERATION 26
SPECIFICATION 29



CAUTION

RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN



CAUTION : TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT REMOVE COVER (OR BACK)
NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE
REFER SERVICING TO QUALIFIED SERVICE PERSONNEL

The lightning flash with arrowhead, symbol within an equilateral triangle, is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.

The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

CAUTION : TO PREVENT ELECTRIC SHOCK, MATCH BLADE OF PLUG TO WIDE SLOT, FULLY INSERT

ATTENTION : POUR EVITER LES CHOCS ELECTRIQUES, INTRODUIRE LA LAME LA PLUS LARGE DE LA FICHE DANS LA BORNE CORRESPONDANTE DE LA PRISE ET POUSSER JUSQU' AU FOND

IMPORTANT SAFEGURDS

READ BEFORE OPERATING EQUIPMENT

This product was designed and manufactured to meet strict quality and safety standards. There are, however, some installation and operation precautions which you should be particularly aware of.

1. Read instructions-All the safety and operating instructions should be read before the appliance is operated.

2. Retain instructions-The safety and operating instructions should be retained for future reference.

3. Heed Warnings-All warnings on the appliance and in the operating instructions should be adhered to.

4. Follow Instructions-All operating and use instructions should be followed.

5. Cleaning-Unplug this product from the wall outlet before cleaning. Do not use liquid cleaners or aerosol cleaners. Use a damp cloth for cleaning.

6. Attachments-Do not use attachments not recommended by the product manufacturer as they may cause hazards.

7. Water and Moisture-Do not use this product near water-for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink, or laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, and the like.

8. Accessories-Do not place this product on an unstable cart, stand, tripod, or table. The product may fall, causing serious injury to a child or adult, and serious damage to the appliance. Use only with a cart,. stand, tripod, bracket, or table recommended by the manufacturer, or sold with product. Any mounting of the appliance should follow the manufacturer's instructions, and should use a mounting accessory recommended by the manufacturer.

9. Ventilation-Slots and openings in the cabinet are provided for ventilation and to ensure reliable operation of the product and to protect it from overheating, and these openings must not be blocked or covered. The openings should never be blocked by placing the product on a bed, sofa, rug, or other similar surface. This product should never be placed near or over a radiator or heat register. This product should not be placed in a built-in installation such as a bookcase or rack unless proper ventilation is provided or the manufacturer's instructions have been adhered to.

10. Power sources-This product should be operated only from the type of power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of power supply to your home, consult your appliance dealer or local power company.

11. Grounding or Polarization-This product is equipped with a polarized alternating-current line plug (a plug having one blade wider than the other). This plug will fit into the power outlet only one way. This is safety feature. If you are unable to insert the plug fully into the outlet, try reversing the plug. If this should still fail to fit, contact your electrician to replace your obsolete outlet. Do not defeat the safety purpose of the polarized plug.

12. Power-Cord Protection-Power supply cords should be routed so that they are not likely to be walked on or pinched by items placed upon or against them, paying particular attention to cords at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the appliance.

13. Protective Attachment Plug-The appliance is equipped with an attachment plug having overload protection. This is a safety feature. See Instruction Manual for replacement or resetting of protective device. If replacement of the plug is required, be sure the service technician has used a replacement plug specified by the manufacturer that has the same overload protection as the original plug.

14. Lightning-For added protection for this product during lightning storm, or when it is left unattended and unused for long periods of time, unplug it from the wall outlet. This will prevent damage to the product due to lightning and power-line surges.

15. Overloading-Do not overload wall outlets and extension cords as this can result in a risk of fire or electric shock.

16. Object and Liquid Entry-Never push objects of any kind into this product through openings as they may touch dangerous voltage points or short-out parts that could result in a fire or electric shock. Never spill liquid of any kind on the product.

17. Servicing-Do not attempt to service product yourself as opening or removing covers may expose you to dangerous voltage or other hazards. Refer all servicing to qualified personnel.

18. Damage Requiring Service-Unplug this product from the wall outlet and refer servicing to qualified service personnel under the following conditions:
    a. When the power-supply cord or plug is damage.
    b. If liquid has been spilled or objects have fallen into the product.
    c. If the product has been exposed to rain or water.
    d. If the product dose not operate normally by following the operating instructions. Adjust only those controls that are covered by the operating instructions as an improper adjustment of other, controls may result in damage and will often require extensive work by a qualified technician to restore the product to its normal operation.
    e. If the product has been dropped or cabinet has been damaged.
    f. When the product exhibits a distinct change in performance-this indicates need for service.

19. Replacement Parts-When replacement parts are required, be sure the service technician has used replacement parts specified by the manufacturer or have the same characteristics as the original parts. Unauthorized substitutions may result in fire, electric shock or other hazards.

20. Safety Check-Upon completion of any service or repairs to product, ask the service technician to perform safety checks to determine that the product is in proper operating condition.

21. Carts and Stands-The appliance should be used only with a cart stand that is recommended by manufacturer.

22. An appliance and cart combination should be moved with care. Quick stops, excessive force, and uneven surfaces may cause the appliance and cart combination to overturn.



FEATURES

- The PDX-3000/mix is the final form of Vestax DJ turntables.
- Aggressive speed control and motor torque control for variable DJ styles are both enabled by the newly developed SERVO board. The pitch degradative ability has been segmentalized from 0.10% to 0.02% for more precise pitch control. MIDI control change number settings allow 0.01% pitch control(C.C. No.4→±60% Ultra pitch control / 0 - 128, C.C. No.36→Fine pitch control / 0 - 128 : Controllable from MIDI control change number assignable devices)
- The rpm can be synchronized with MIDI devices by receiving external MIDI signals.
- The strong new insulators are built with an air dumping system which has upgraded the howling margin dramatically.
- The pitch can be adjusted consistently between ±50% with the ultra pitch fader keeping the rotation speed accurate at all times.
- The turntables break speed after pushing the stop button is adjustable with the Break control volume.
- Instant switch back to constant speed rotation with the Quartz lock ON/OFF button.
- Clear view of the stylus with the detachable stylus light. (Not included. Detachable Stylus Light: DSL-1)

NOTES

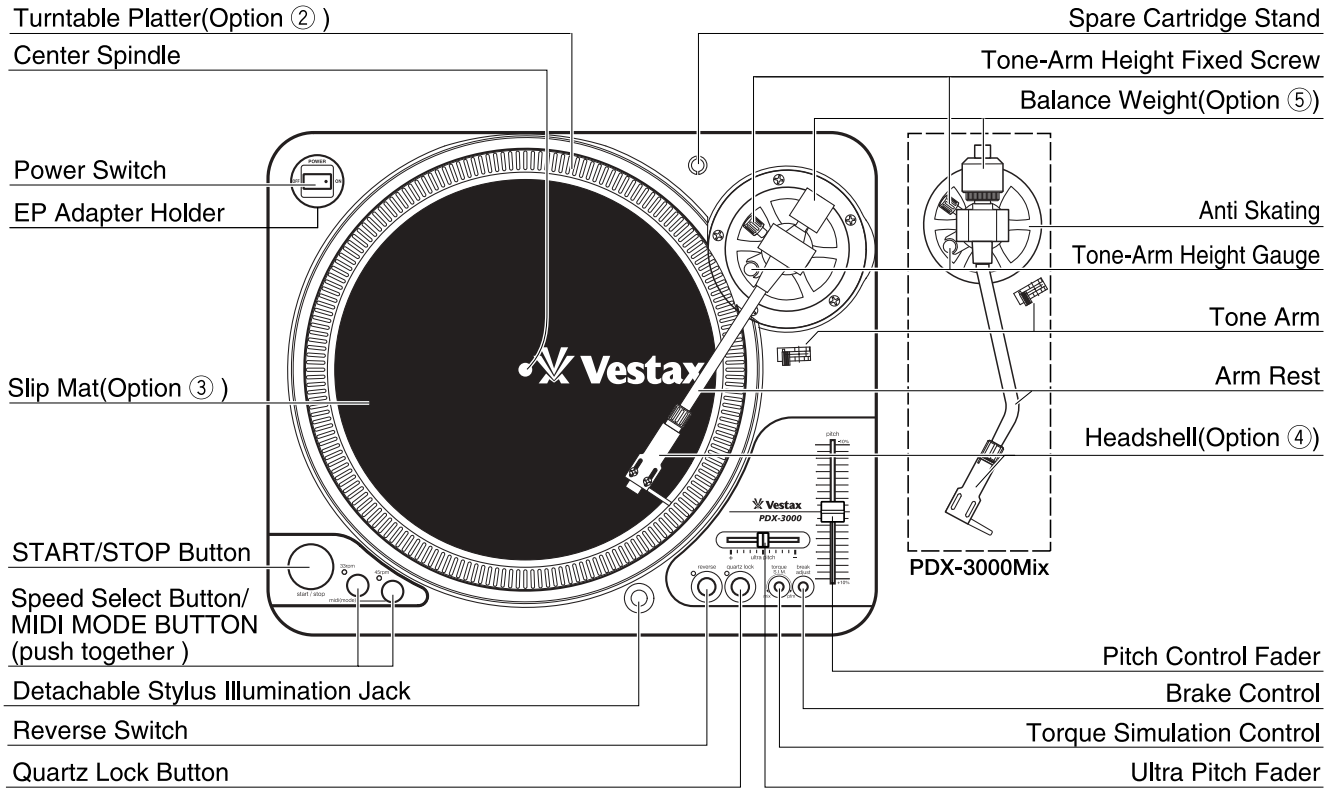
- Before detaching or attaching the headshell, be sure to turn the power of the amplifier or mixer off.
- Detaching or attaching of the headshell with the volume control turned up may cause damage to the speakers.
- Do not turn "ON" the power supply, with the turn table platter detached.
- When play is finished, be sure to secure the tone-arm with the arm clamp. After play is finished, if the unit is not to be used for some time, care should be taken to secure the tone-arm to protect the stylus tip. For the same reason, the stylus protector should also be attached.
- Wipe the headshell terminals from time to time. Dust and dirt at the headshell terminals may result in increased "HUM" noise orintermittent sound. Use a soft dry cloth to clean the heashell terminals.
- Dust and dirt should be carefully removed from stylus tip or records. Dust and dirt on the stylus tip or record may not only result in deterioration of tone quality, but also cause under wear of the record and the stylus tip itself.
- Transportation of the unit to distant places for removal and the like. Pack up the unit in there verse order to that for unpacking, using the packing materials furnished when the unit was purchased. Should there be no such packing materials, be sure to take the following steps. Remove the turntable platter together with the turntable mat, and wrap it up to prevent any damage to them. Return the tone-arm to the armrest, and affix it with tape or the like. Remove the balance weight and the headshell/cartridge from the tone arm and then wrap them up to avoid and damage to them. Wrap up the turn table base with a blanket or soft paper also to prevent any possible damage to it.

ACOUSTIC FEEDBACK AND HUM

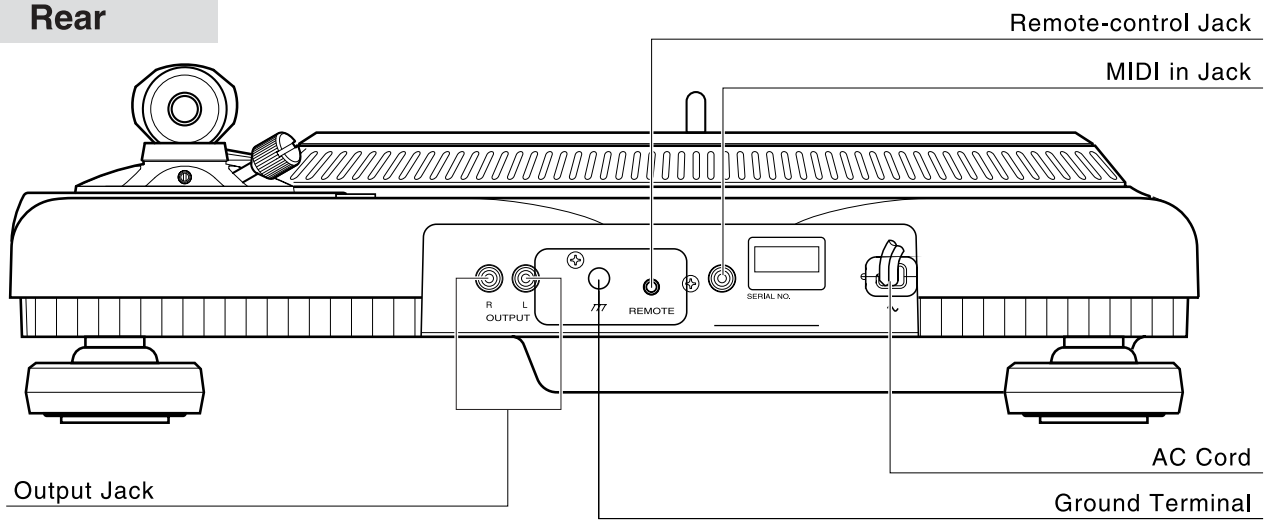
Acoustic Feedback is usually cause by vibration of speaker, which affects the sensitive cartridge.
If such a phenomenon occurs, relocate the turn table or speakers as far apart from each other as possible.
Hum is usually cause by near by appliances that use transformer or thermostat. Relocating be unit further away from the noise sources will readily solve the problem. Hum may also be produced if the grounding wire extending from the unit is securely connected to the GND terminal on the amplifier of mixer.

PARTS

Front



Rear



BEFORE USE

Parts and accessories

Before use, please check that you have all parts.

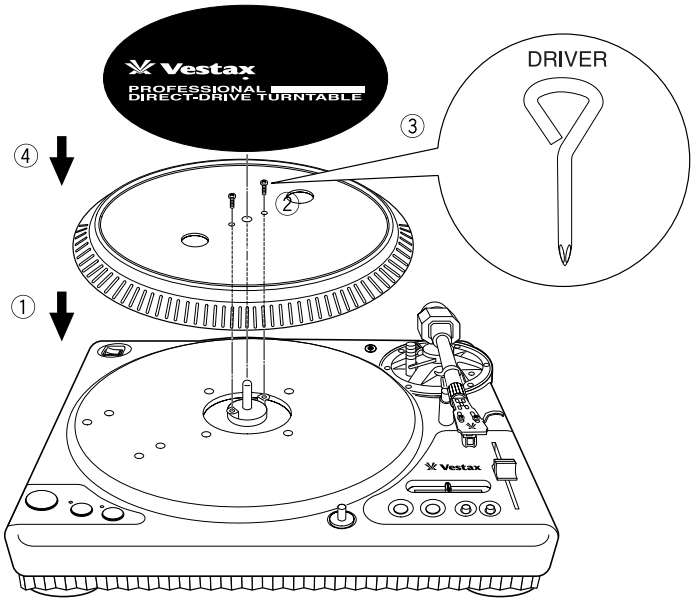
① Main unit
② Platter
③ Split mat
④ Head shell
⑤ Balance weight

- Accessories accompanying this booklet.
  - ⑥ Shell weight
  - ⑦ RCA cable
  - ⑧ GND cable
  - ⑨ EP adopter
  - ⑩ Platter screws
  - ⑪ Screw driver for platter screws
  - ⑫ Owner's manual
  - ⑬ Stylus Light

ASSEMBLY AND SET-UP

Turntable Assembly

①Place the platter on the center spindle. The platter will adjust itself to best fit over the spindle.
②Adjust the positioning of the platter so that the screw holes line up perfectly.
③Screw and tighten accordingly.
④Place the slip mat on the platter.

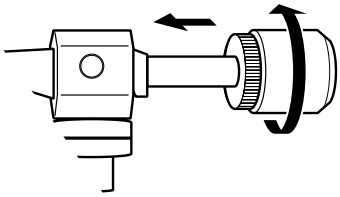


NOTE

- If the player is operated without fixing the screws, theplatter may not rotate properly.
- Do not plug in to a power outlet until this unit is fully assembled and adjusted.
- Care should be taken to avoid dropping either/both, the platter or the cabinet.

Installing the balance Weight

①From the backend of the tone arm (towards the rear panel) place the balance weight onto the shaft and turn counter clockwise. (Refer to the illustration)



Slip mat

①Place the slip mat on the platter. Then place a record on top of the slip mat. The slip mat is essentially used to give you better control over the spinning of your record. That is, with the slip mat in place you are able to stop, pull or push the record without affecting the rotation of the platter.



Top : Record disc side (Printed side)
Bottom : Slip surface side

(The slip mat included with this unit may differ from illustrations in this user guide or in other publications.)

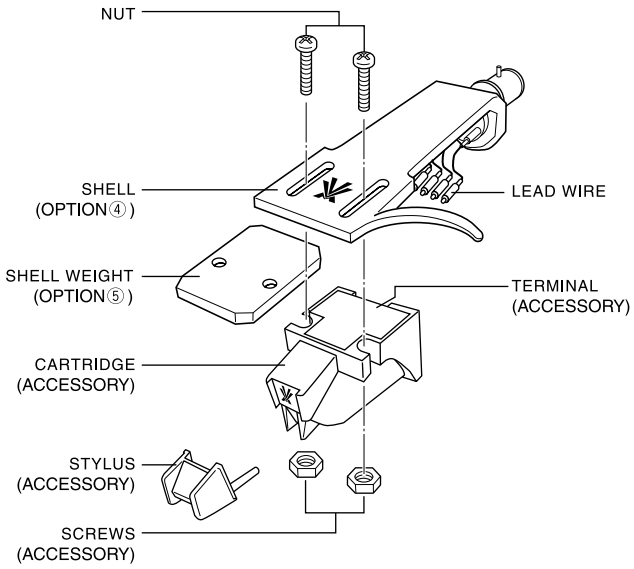
Cartridge Installation

①Make sure that you follow the instructions included with your cartridge.
②Connect the lead wires to the respective terminals. Industry standard cartridges come with color-coded wires. Make sure that you match these colors correctly.

Red (R+) → Right Channel+ Green (R-) → Right Channel -
White (L-)→ Left Channel+ Blue (L-) → Left Channel -

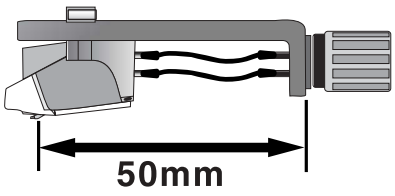
NOTE

If using a light weight cartridge, we suggest the use of the shell weight enclosed.



③**PDX-3000**

The overhang of your cartridge needs to be adjusted to best suit the A.S.T.S tone arm. For best tracking and stylus pressure a distance of 50mm (as shown) should be set.



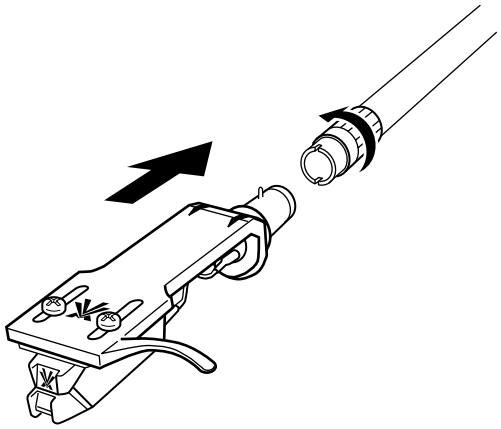
PDX-3000Mix

Please refer to page 24.

NOTE

To avoid premature damage to the stylus take care to avoid touching it during any adjustment(s).

④Insert the head shell into the front part of the tone arm. Turn the looking ring in the direction shown below until the head shell is firmly fixed in place.



INSTALLATION AND CONNECTION

Power Connection

Plug in the unit to a power outlet.

NOTE

This unit has been manufactured to strict quality and safety standards. PLEASE ENSURE that you use the correct power supply as shown on the rear panel of this device. FAILURE to do so many result in shock and/or serious damage to this unit and/or users.

Player Installation

- Do not expose this unit to direct sunlight, or install in an area that is typically humid and/or damp.
- Place this unit on a stable, horizontal service in order to limit vibration and poor tracing/action of the tone arm.
- Locate this unit at a suitable distance from any speakers so as to avoid feedback.
- Interference may result from close proximity of an AM/FM tuner.

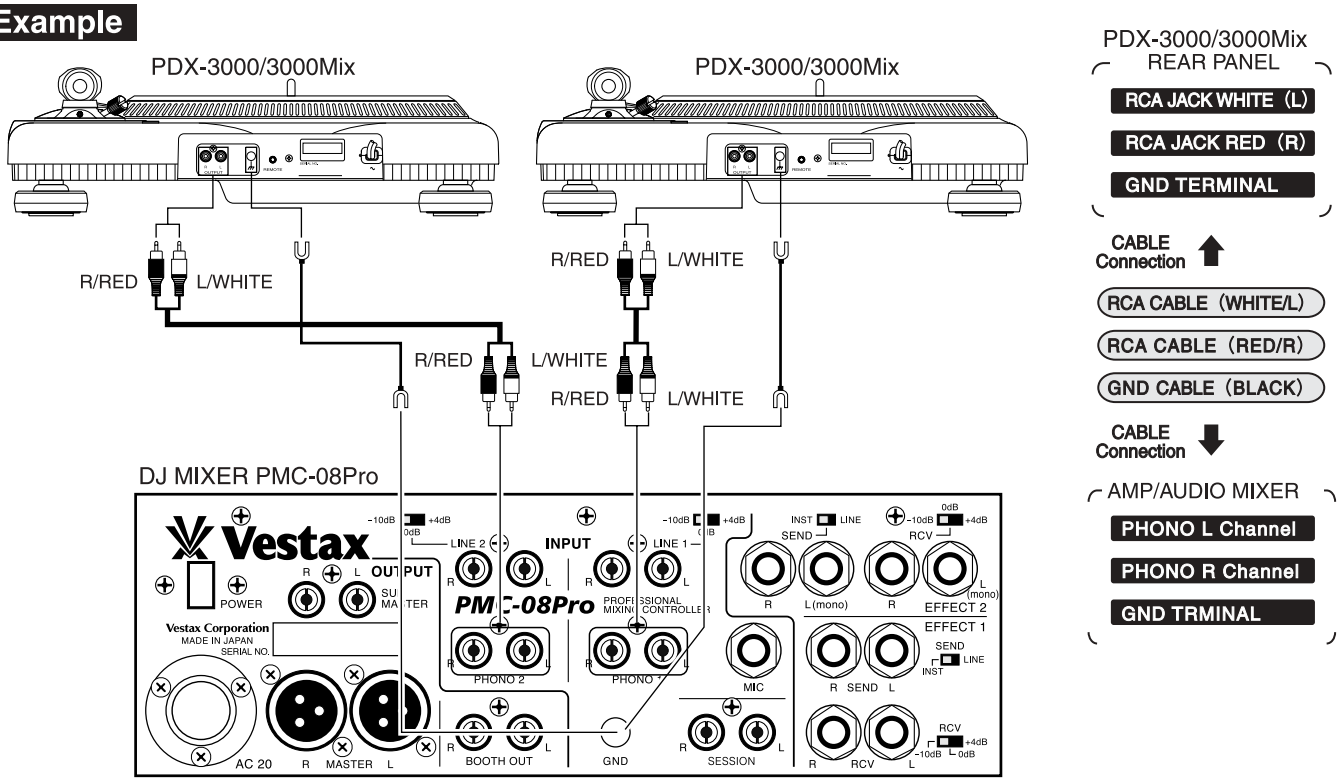
Connecting Phono terminal

With the RCA cable (accessory ⑦) and the GND cable (accessory ⑧), connect the output terminals and the GND terminal on the PDX-3000/3000Mix rear panel, and the phono input terminals to the respective terminals on your amplifier/mixer.

NOTE

Ensure that the GND (ground) terminal is firmly connected to a mixer or amplifier. If the GND terminal is not correctly connected HUM may persist.

Example

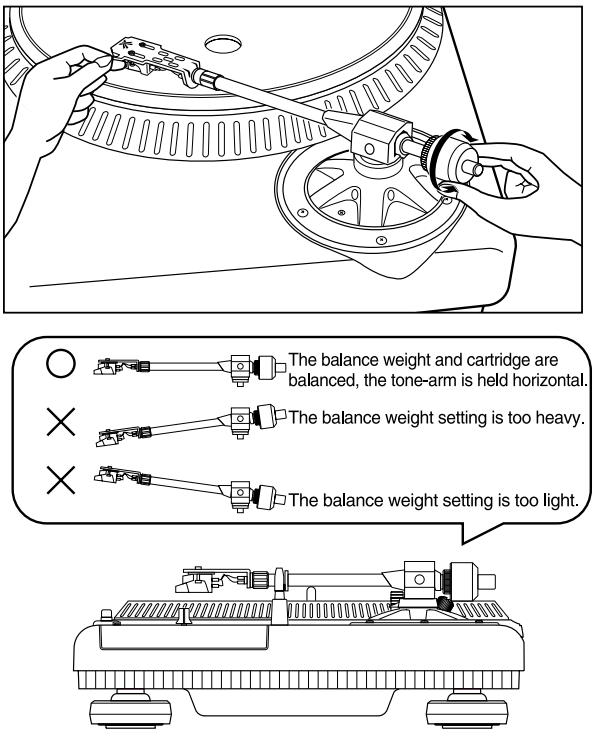


ADJUSTMENT(S)

Adjustment of Horizontal Zero Balance

①Install the cartridge, headshell and balance weight to the tone arm.

②Unlock the arm rest, adjust the tone-arm balance by rotating the balance weight, so that the tone-arm stays in horizontal position in balance.



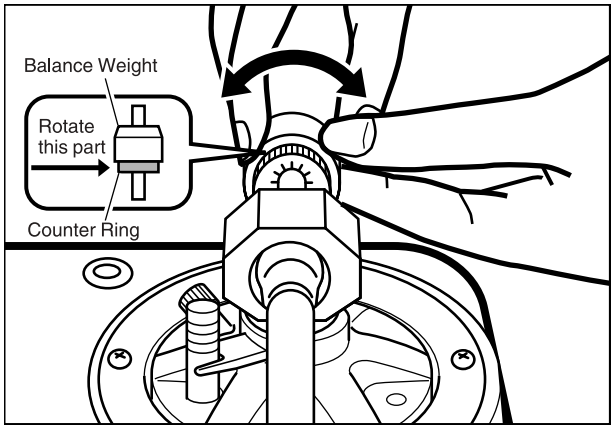
NOTE

Please be sure that the needle does not touch the platter or the other object in adjustment procedure.

③Put the tone-arm on the arm rest and lock it.

Adjustment of Stylus Puressure

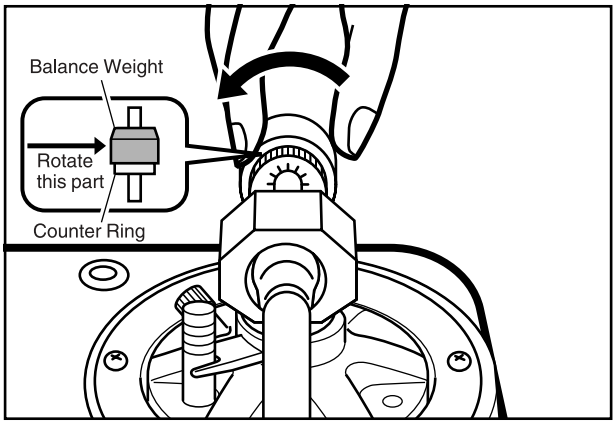
①Hold the balance weight with one hand as shown in the drawing, and rotate only counter ring to bring the numeral "0" of the ring into alignment with the center line on the tone-arm rear shaft.



NOTE

In case the balance weight moved, do the adjustment of horizontal zero balance again.

②Turn the balance weight to present the reading on the gauge to the designed stylus force of your cartridge.
As counter ring moves in step with the balance weight, proper stylus pressure can selected by reading the graduated ring directly.

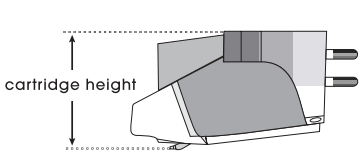


NOTE

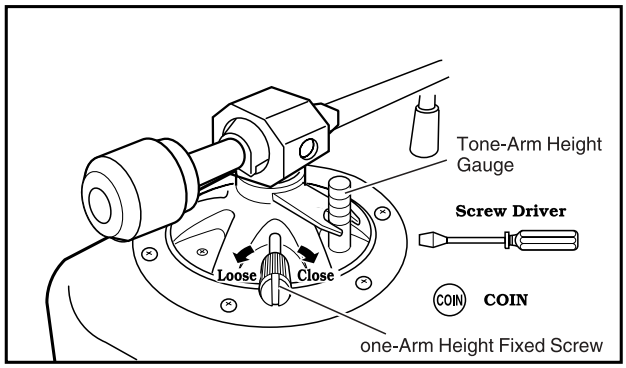
The appropriate stylus pressure needs to be set in order to generate the best performance. Please refer s manual of the stylus.

Adjustment of Tone-arm Height

In case of the height of Tone-Arm is needed for adjustment, it is possible to adjust the height by following the scale of Tone-Arm Height Gauge after loosening the Tone-Arm Height Fixed Screw.
The adjustment range is 9mm at the maximum.



Cartridge height 16mm
↓
Height adjustment not necessary
Cartridge height 25mm
↓
Height adjustment +9mm (Max)



NOTE

Be sure to tighten the Tone-arm height Fixed screw well. The stylus may jump/skip if the height setting is not secured.

〈only PDX-3000Mix〉

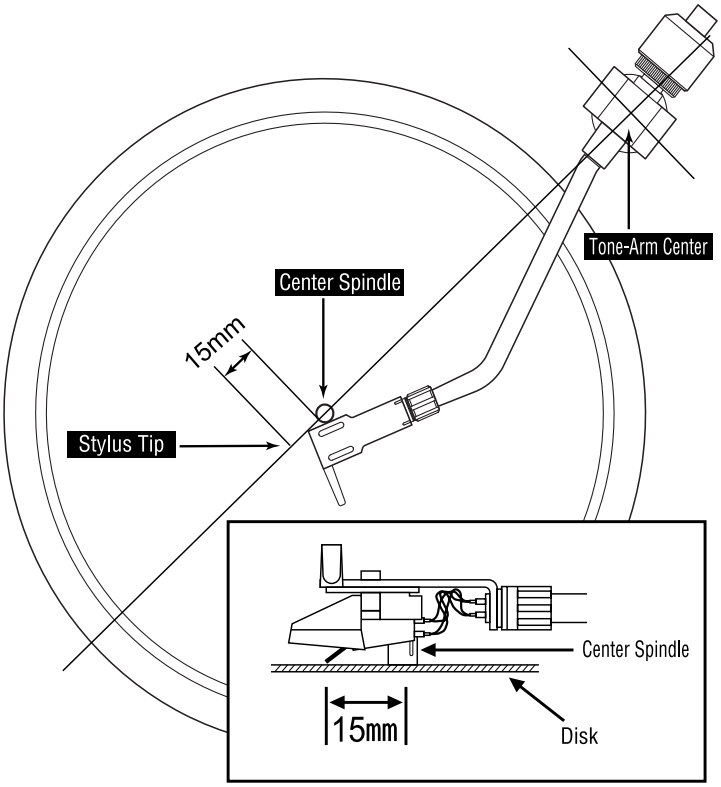
Adjustment of Overhang

As shown in the illustration, overhang indicates the distance from the stylus tip to the center of the turntable spindle when the stylus tip falls on the extension of a straight line from the pivot of the tonearm to the center of the spindle. If this adjustment is not correct, the stylus will not track the grooves properly.

①Loosen the two cartridge mounting screws.
②Position the tonearm over the center spindle.
③Slide the cartridge until the stylus tip is at specified distance from the center of spindle. (see illustration)
④Once proper distance is obtained, tighten the cartridge mounting screws.

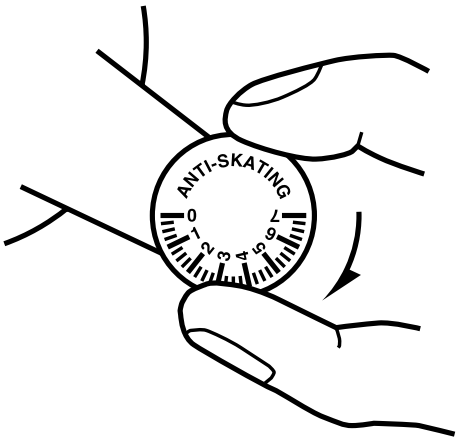
NOTE

Be careful not to touch your finger to the stylus tip during the adjustment.



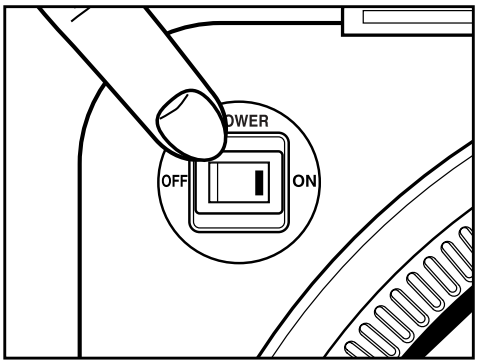
Adjustment of Anti-skating Control

Set the anti-skating control knob to the same value as recommended stylus pressure unless otherwise specified.

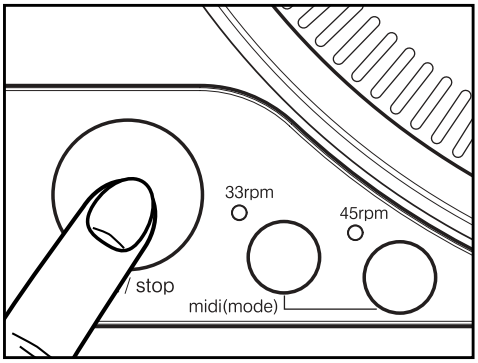


OPERATION

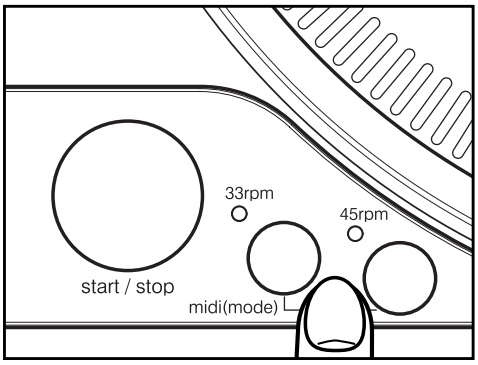
①Place a record on the slip mat.
②Switch on the unit using the Power on/off switch located on the rear panel.
③Remove the stylus protector if applicable.



④Start the platter spinning with the START/STOP button.



⑤Position the tone arm over the record and gently lower to begin playback.
⑥Set the playing speed to either 33 1/3 or 45 RPM.



NOTE

When turned on this unit is set to play at 33 1/3 RPM. To adjust to a 45RPM speed setting, press the 45 RPM button. This unit does not use a cue lever system for speed setting(s).

⑦Move the tone arm to the resting position and secure using the tone arm clamp.
⑧Push the START/STOP button to stop the platter from spinning.
⑨Turn the unit off.

NOTE

If the power switch is turned off without pressing the START/STOP button, the electric brake will not function.

Remote Control

The START/STOP functions of the PDX-3000/3000Mix can be controlled externally with equipment such as a foot switch peddle. An input jack is provided for this remote control on the rear panel of this unit.

Playing EP records

Fit the EP adapter over the center spindle and follow the same playing instructions as written above.

Stylus light (Detachable mini light)

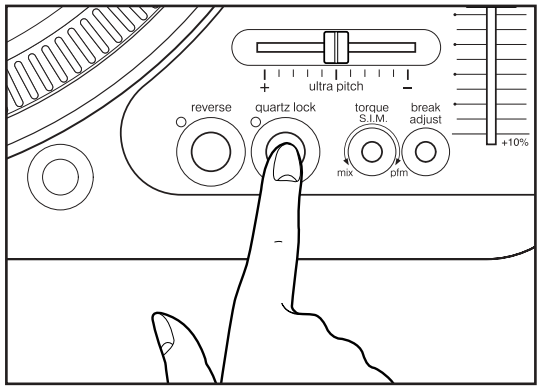
A detachable stylus light is available for this unit as an optional extra.

Adjustment of Quartz Locked Control and Pitch

①When the indicator lamp is lit showing the operating condition for the pre-determined speed (33-1/ or 45 rpm).

②During the operation of pre-determined speed, Pitch control fader can not be functioned. And once press the quartz control button, the indicator lamp is put out the speed can be adjusted pitch control fader.

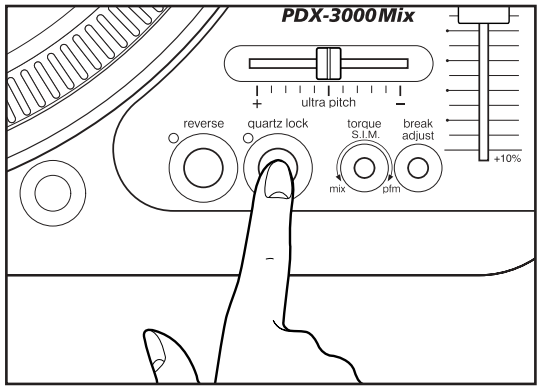
③During the operation of above ②, if you want to change to speed to the pre-detemined one, press the quartz button.
The indicator lamp lights and speed will become predetermined one even when the pitch control fader not in the center.



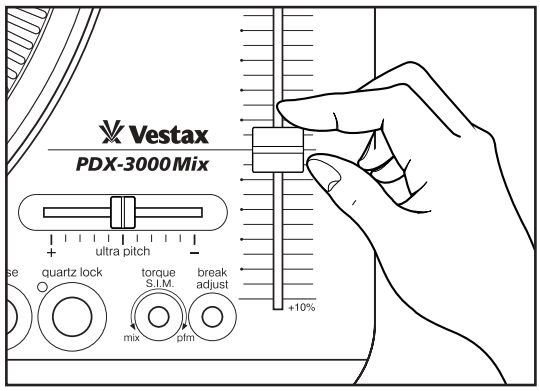
☼ Lighting : Quartz Lock
• Putting out Light : Non Quartz Lock

Adjustment of Pitch Control

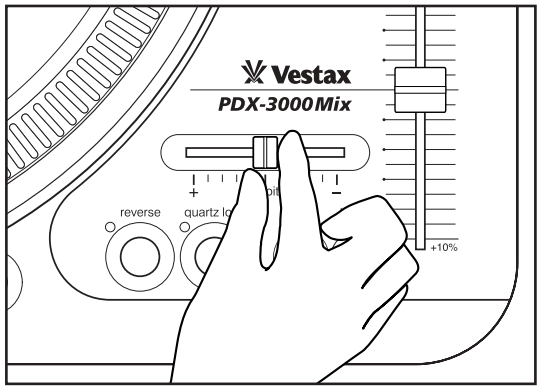
①When pressing the quartz lock button, quartz lock is off.



②When moving main pitch controller, you can adjust the revolutions by ±10%.

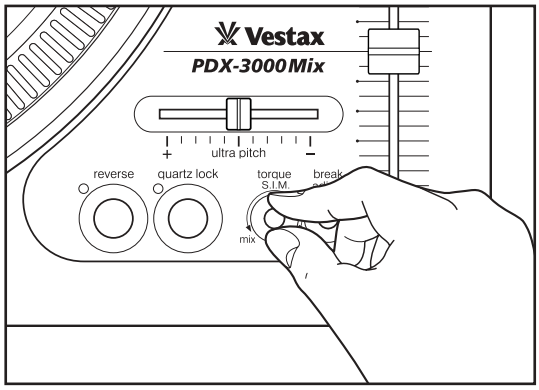


③Ultra pitch fader changes the revolution by ± 50%.



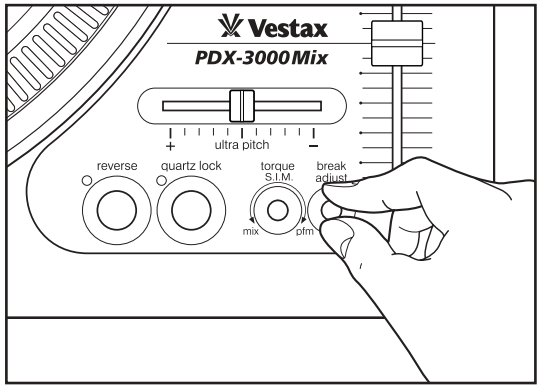
Torque control

The motors torque is adjustable with the torque simulation control volume. The rotation torque is suppressed when the volume is turned anti clock wise.



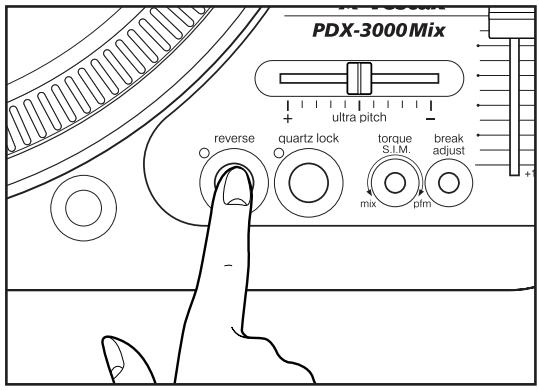
Brake Speed

As well as being able to change the start speed, you can alter the speed at which the platter brakes or slows down. A clockwise rotation of this dial gives a slow brake speed whilst an anti clockwise rotation produces the fastest brake speed possible. Again, the powerful motor (and therefore platter speed) of the PDX-3000/3000MIX is far beyond that of its closest competitor.



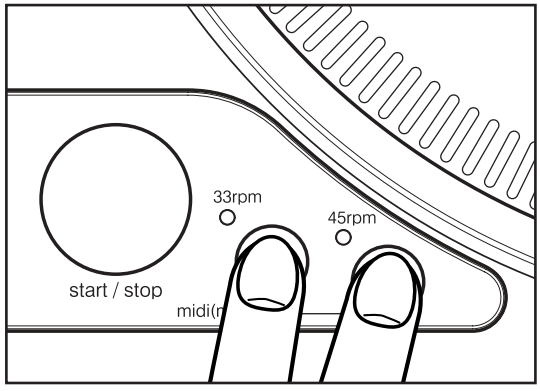
Reverse Play

When pushed, this button will instantly reverse the playing direction of the platter. In reverse mode, an indicator LED will be on. When the unit is first turned on, the platter is set to spin in the normal forward direction.



MIDI mode

Push the 33 1/3rpm and 45rpm button together, both buttons LED will light and enter MIDI mode. The turntables rotation speed can be controlled by receiving MIDI signals from external MIDI devices connected to the PDX-3000/3000MIX.



SPECIFICATION

TURNTABLE	MOTOR	DIRECT DRIVE QUARTZ
	STARTING UP TIME	0.5sec (33 1/3rpm) 70°
	STARTING TORQUE	2.7kg・cm
	BRAKING SYSTEM	ELECTRONIC BRAKE
	RAMBLE (S/N RATIO)	78dB (IEC 98 WTD)
	SPEED	"33 1/3rpm, 45rpm"
	FINE PITCH	± 10% (100mm FADER)
	ULTRA PITCH	± 50% (45mm FADER)
	WOW & FLUTTER	0.07% W.R.M.S.
ARM	TYPE	ANTI SKIPPING TONE-ARM SYSTEM
		DYNAMIC STATIC BALANCE SYSTEM(Mix)
	BALANCE	TRACING HOLD BALANCE
	TONE-ARM HEIGHT	ADJUSTMENT RANGE 9MM (MAXIMUM)
	STYLUS PRESSURE	ADJUSTMENT RANGE 0 ～ 7.0g
	LIGHT (OPTIONAL)	DETOUCHABLE MINI LIGHT DC12Volt 20mA
	SPEED LOCK	QUARTZ LOCK
	REMOTE	MOMENTARY START (MINI JACK)
	MIDI CONTROL	MIDI TERMINAL 1ch
	DIMENSION	(W) 454mm × (H) 162mm × (D) 365mm
	WEIGHT	9.5kg
	POWER	AC120V or AC230V 10W

